

UMETOP!A

うめとびあ通信

Vol.10
令和5年
12月15日発行

少し先の未来を想像してみよう! 福祉の街、 松原・梅丘を歩く

令和2年4月の世田谷区立保健医療福祉総合プラザ
開館から4年が経ち、街の景色は大きく変わりつつあります。
今回は、松原・梅丘地域の少し先の未来を一緒に想像してみませんか？



★1 すべての会議室が貸出可能に 世田谷区立保健医療福祉 総合プラザ

コロナワクチン接種会場で初めて訪れた人も多い世田谷区立保健医療福祉総合プラザ。1階のカフェスペースでは、保健医療福祉関連の音楽ライブやカフェイベントなどが開催されています。今年11月4日、総合プラザのピロティが「RUN伴プラスせたがや」のゴール地点となりました。また、令和6年1月から、すべての会議室の貸出が可能となります(4面参照)。



「RUN伴プラスせたがや」のゴールの様子

★2 ★3 令和8年2月開館予定 世田谷区立梅丘図書館

昭和43年に開館した梅丘図書館は、老朽化のため建て替え中です。羽根木公園とつながる図書館として、改築工事が進められています。現在は、児童相談所と赤堤通りの間にある仮事務所で、予約された資料の貸出、返却、登録、資料検索等の窓口業務を行っています。



★5 防災貯水槽や災害用マンホールトイレも 赤松ぼっくり庭園緑地

散策できる園路が楽しい赤堤2丁目の赤松ぼっくり庭園緑地。平成17年3月まで最高裁赤堤公邸として使われていま



た。現在は、四季折々の草花が楽しめる緑地として親しまれています。防災貯水槽や災害用マンホールトイレも設置されています。

●開園時間
午前9時～午後4時
(4月～10月は、午後5時まで)

★4 令和6年3月完成予定 東京都立光明学園南棟

赤堤通りに面した都立光明学園の南棟は令和6年3月に完成予定です。長らく壁で覆われていた「光明学校前」バス停周辺は、緑地になり、開放的な空間となる予定です。令和3年12月に完成した北棟の体育館では、9月30日に松原5・6丁目自治会主催の「ふれあい絆フェスタ～松原の文化祭」が開催されました。



令和5年11月 赤堤通りからの風景

INDEX うめとびあ通信10号

1面・2面 特集

少し先の未来を想像してみよう!
福祉の街、松原・梅丘を歩く
松原・梅丘まちづくりセンターの所長と
各地区の民生委員に聞きました!

2面 インタビュー

東京都立光明学園統括校長 島添聡先生

3面 うめとびあトピックス

- 障害者の健康づくり講座の開催
- にんさぼギャラリーを開催
- せたがや福祉区民学会 第15回大会開催
- 障害者支援施設梅ヶ丘「Co梅Cafe」オープン
- イベント開催報告 満員御礼!
Jazzライブ in うめとびあ

4面

- 世田谷区医師会初期救急診療所
- 世田谷区休日夜間薬局
- 令和6年1月～3月のイベントカレンダー
- ふれあいカフェ うめとびあの冬メニュー
- 映画「オレンジ・ランブ」うめとびあ上映会開催

うめとびあツアー& 健康レシピ試食会開催

参加費
無料

世田谷区立保健医療福祉総合プラザでは、令和6年2月・3月にうめとびあの施設見学と世田谷区保健センターの健康レシピ試食会の開催を予定しています。詳細は、館内掲示板(令和6年1月下旬掲出予定)のポスターをご覧ください。



育んできた松原・梅丘地区とのつながり 都立光明学園の歩み

東京都立光明学園は、肢体不自由児のための教育機関としては日本最古。今年度から着任した、統括校長の島添聡先生にお話を聞きました。

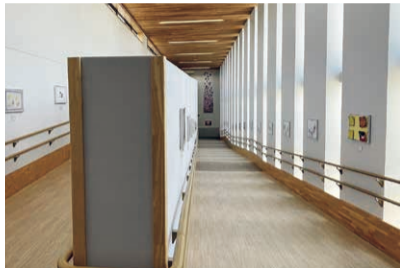


東京都立光明学園
統括校長
島添聡先生

令和5年4月1日東京都立光明学園統括校長として着任。3月31日まで、東京都教育庁指導部特別支援教育指導課長

令和6年3月完成予定の南棟 来年度には完成記念行事も

東京都立光明学園は、昭和7年の開校、同14年に「光明学校」として、現在の場所に世田谷校舎を本校舎として建築、来年度で92周年を迎えます。本来であれば90年目のときに周年行事を行うべきところですが、校舎改築工事が終わる令和6年度に、完成記念も含めて周年行



上下階をつなぐスロープはアートギャラリーに



図書スペースは車いすでも本が取りやすい構造に



おいしい給食は自校式。大きな調理器具がならぶ給食室

事を行う予定です。

肢体不自由教育部門と病弱教育部門を併設した学校で、小学部・中学部・高等部があります。本校と成育医療センター内の「そよ風分教室」を合わせて、現在の生徒数は224人です。職員は、非常勤の看護師などの専門職、行政の事務職員を含めて生徒とほぼ同数が従事しています。

生徒たちの通学区域は、肢体不自由教育部門が、世田谷区・目黒区・渋谷区全域と港区の一部、都内の島しょ地域、病弱教育部門は東京都全域となります。近くには寄宿舍もあり、そこから通学する生徒もいますが、多くはスクールバスを利用します。登下校の時間帯に光明学園のバスを見かけることは多いと思います。医療的ケアの必要なお子さんのための専用通学車両もあります。

送迎時間が決まっているので、放課後の部活動はありませんが、週末に家族と一緒に体育館で障害者スポーツのサッカーやボッチャを楽しむ生徒たちもいます。また、この夏からプールの授業も再開できました。

子どもたちがこの地域で 過ごしていく時間を大事にしたい

地域とのつながりも深く、生徒たちと育てたアサガオを小田急線梅ヶ丘駅に置いてもらい、バスロータリーの花壇の手入れもしています。駅構内には、学園の掲示板があり、学校の様子をお知らせしています。校外学習にもようやく出かけられるようになりました。

来年春に完成する南棟は、赤堤通りに面しているのですが、ちょうど「光明学校」バス停前は緑化されるので、今まで以上に見通しが良くなります。ポケットパークのような空間もあり、景色が変わりそうです。

この3年、コロナ禍で取り組み辛かったことが徐々に戻って来ています。なによりも心強いのは、松原・梅丘地区の方々がいつも温かく、昔からの交流が今も続いていることです。子どもたちがこの地域で過ごしていく時間をこれからも大事にしたいと思っています。

東京都立光明学園ホームページ



松原・梅丘まちづくりセンターの所長と 各地区の民生委員に聞きました！

まちづくりには欠かせない行動のひとつに地域資源の連携があります。今回は、松原・梅丘地区をよく知る、各まちづくりセンターの所長と民生委員・児童委員に、日ごろの活動や課題、総合プラザに期待することを聞きました。

松原

北沢総合支所地域振興課
松原まちづくりセンター

所長 加藤政信さん



松原は、地域活動が盛んなまちです。そのわけは、4つある町会・自治会はもちろん、小中学校、福祉団体、さらには商店街、消防団などまちぐるみで協力する風土ができています。先日、光明学園で開催された「ふれあい絆フェスタ～松原の文化祭～」は1200人の方が参加し大盛況でした。総合プラザへは、調理実習室を利用した料理教室などを通じて、地域活動を始めるきっかけづくりを期待しています。

北沢地域松原地区
松原5・6丁目エリア

民生委員・児童委員 大庭和江さん



松原地区では、2カ月に一度、民生委員・児童委員をはじめ福祉関係者が集まって、活動を報告しあう支えあい会を開いています。ここでは、各地区で開催したミニデイやサロン、これから開くイベントなどの情報共有に努めています。これからは、総合プラザとの連携も深めていきたいと思っています。

梅丘

北沢総合支所地域振興課
梅丘まちづくりセンター

所長 木村浩規さん



「地域コミュニティの醸成」は共通の課題ですが、梅丘地区では、まちづくりセンター地下1階の活動フロアと2階の地区会館で地域活動の場を提供しています。活動を通じて、情報のやり取りを日ごろから充実させることが、安心安全なまちづくりにもつながります。今後も各施設を積極的に活用ください。

北沢地域梅丘地区
代田エリア

民生委員・児童委員 重田朗子さん



花見堂小学校跡地に花見堂複合施設「さくら花見堂」ができ、10月にはおまつりも開催されました。民生委員・児童委員は、昔からその土地に住んでいる人が多く、お腹にいるときから亡くなるまで、困りごとがあれば相談しに来てほしいという心づもりで地域を見守っています。総合プラザには、地域の人に案内できるようなイベントを期待しています。

北沢地域梅丘地区
梅丘2・3丁目エリア

民生委員・児童委員 岡田みどりさん



町会のみなさんと一緒に週1回、夕方にパトロールをしながら地域の方に声がけをしています。昔からの邸宅もある住宅街ですが、最近では若い人たちも増え、にぎやかです。

北沢地域梅丘地区
豪徳寺エリア

民生委員・児童委員 海老原聡広さん



豪徳寺エリアは6人で担当しています。駅前には商店街もあり、住民や店舗の動きが活発な地域です。そのため、日ごろから地域に住んでいるみなさんとのやり取りやまちの変化に気を配りながら活動するように心がけています。

世田谷区92万人の暮らしを支える 5地域・28地区



一番身近な行政拠点
まちづくりセンターは区内28カ所

まちせんとは

まちせんの愛称で知られる「まちづくりセンター」は、区内28カ所にあり、地域のコミュニティづくりや住民主体のまちづくり活動の支援を行っています。各センターには、あんしんすこやかセンター（地域包括支援センター）と社会福祉協議会地区事務局が配置されているので、福祉の困りごと、買い物支援や居場所づくりなど、今とこれからの暮らしに寄り添う、一番身近な行政拠点です。

地域を見守り、支援につなげる
民生委員・児童委員

民生委員とは

民生委員・児童委員*は、非常勤特別職の地方公務員で任期は3年（再任可）です。町会・自治会などから推薦によって、厚生労働大臣から委嘱され、無報酬（ボランティア）で活動しています。世田谷区の民生委員・児童委員の定数は654人です。

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談役、地域と行政機関とのつなぎ役です。相談内容については守秘義務があります。住んでいるエリアで担当の委員については、世田谷区生活福祉課（Tel 03-5432-2767）または各総合支所生活支援課へ問い合わせを。

*児童福祉法により民生委員は児童委員を兼ねるため「民生委員・児童委員」と呼ばれています

世田谷区立保健センター

障害者の健康づくり講座の開催

保健センターでは「障害者のためのマシンで体力づくり講座」を年3回開催しています。講座では、障害者の方も安心して利用できる運動用マシンを活用し、理学療法士らの指導のもと、体力アップや運動不足解消のプログラムを行います。また、栄養士による食事指導もあります。



10回やったら30秒休んでまた10回！
「けっこうキツイけれど、がんばっています」

対象は、区内在住・在勤の障害者手帳を持つ18歳以上の方。費用は1回400円です。講座の詳細な開催情報は、ホームページをご覧ください。

健康コラムもスマホで簡単アクセス

スマホからも簡単にアクセスできるさまざまな健康情報を発信しています。クックパッドでは手軽に作れる健康レシピ、YouTubeでは簡単な筋トレ等を紹介しています。

健康レシピ

はこちら



トレーニング

はこちら



☎ 世田谷区保健センター ☎03-6265-7441 FAX 03-6265-7409
https://www.setagayaku-hokencenter.or.jp/



世田谷区認知症在宅生活サポートセンター

にんさぼギャラリーを開催

認知症当事者のための社会参加型プログラム事業「にんさぼギャラリー2023」を総合プラザ1階のカフェスペースで開催しました。9月は区内介護事業所の作品、10月は個人作品をそれぞれ展示しました。元気にいきいきと生活している認知症の人が制作した作品を、カフェでお茶を楽しみながら鑑賞する様子も見られました。



9月11日～24日、区内介護事業所の作品展示、10月10日～22日は個人作品を展示しました

認知症の方の家族介護者のための「ストレスケア講座」を開催

世田谷区認知症在宅生活サポートセンターでは、認知症の人を介護している家族のために「ストレスケア講座」を開催しています。快適に受講するためのオリエンテーションを通して、参加者はハンドルネームで呼び合い、ゆっくりと講座での学びにつなげていきます。令和6年度も、総合プラザでの開催を予定しています。

☎ 世田谷区認知症在宅生活サポートセンター ☎03-6379-4315 FAX 03-6379-4316 https://setagaya-ninsapo.jp



イベント開催報告

満員御礼！ Jazzライブ in うめとぴあ

総合プラザ1階のカフェスペースでは、さまざまな無料の音楽ライブイベントを開催しています。9月17日に開催した「Jazzライブ in うめとぴあ」は、定員50人が満席となりました。ジャズボーカリストの佐々木詩織さんの歌声が夜のうめとぴあに響きました。ルパン三世のテーマなど知っている曲も多く、会場は一気に盛り上がりました。



うめとぴあ
トピックス



世田谷区福祉人材育成・研修センター

「学びあい 広げよう せたがや福祉の輪」をテーマに
せたがや福祉区民学会 第15回大会開催

令和5年11月11日に「せたがや福祉区民学会」が東京農業大学世田谷キャンパスで開催され、約500人が集いました。基調講演は「障害者支援施設こころみ学園とそのワイン醸造場 ココ・ファーム・ワイナリーの歩み～あったもがんばん～」。



満員の基調講演
「葡萄がなりたいワインになれるように、持ち味を生かせるように見守りながら発酵させています。その姿は園生と重なります」と、越知さん



学生実行委員が進行するワークショップ



KAIGO PRIDE@SETAGAYAの写真も展示



介護の日・第15回大会特別企画



※当日の様子は令和6年2月ごろ研修センターのホームページで配信予定

☎ 世田谷区福祉人材育成・研修センター ☎03-6379-4280 FAX 03-6379-4281 https://www.setagaya-jinzai.jp/



東京リハビリテーションセンター世田谷

ドリンクメニュー全品100円
障害者支援施設梅ヶ丘
「Co梅Cafe」オープン

毎月第4金曜日、午後1時30分～3時に東京リハビリテーションセンター世田谷1階にオープンする「Co梅Cafe」(こうめカフェ)。障害者支援施設梅ヶ丘の利用者のみなさんとスタッフが力を合わせて、接客や厨房の作業を行っています。ドリンクメニューは、コーヒー(ホット・アイス)、アイ스티ー、オレンジジュースの4種類ですべて100円です。営業中は、活動で作った作品も展示しています。



接客にチャレンジ!



作品展示も

☎ 障害者支援施設梅ヶ丘 ☎03-6379-0427 FAX 03-6379-0428

EVENT CALENDAR イベントカレンダー (令和6年 1月~3月)

1月、2月、3月にうめとびあで開催される
主な保健医療福祉に関するイベントを紹介します。
※開催日時等は変更の可能性がありますので、総合プラ
ザHP「お知らせ」をご確認ください。

- 1月**
- 4日 午前10時・・・ポールウォーキング
 - 8日 午前10時・・・えいごカフェ
 - 12日 午後2時・・・手話カフェ
 - 13日 午後2時・・・小・中学生手話カフェ
 - 16日 午後1時・・・点字カフェ
午後2時30分・スクエア(見えない・見えにくい)
 - 17日 午後2時・・・失語症サロン
 - 19日 午後1時・・・ここからカフェ(心と体の健康)
 - 24日 午後2時・・・茶話やか松原

- 2月**
- 5日 午前10時・・・生涯現役カフェ
 - 7日 午前10時・・・ポールウォーキング
 - 9日 午後2時・・・手話カフェ
 - 10日 午後2時・・・小・中学生手話カフェ
 - 15日 午後2時・・・オレンジカフェ
 - 16日 午後1時・・・ここからカフェ(心と体の健康)
 - 19日 午後1時・・・バリアフリー映画上映会
 - 20日 午後1時・・・点字カフェ
午後2時30分・スクエア(見えない・見えにくい)
 - 21日 午後2時・・・失語症サロン
 - 22日 午後2時・・・生涯現役ゲーム

- 3月**
- 2日 午後1時30分・MAPSカフェ
 - 6日 午前10時・・・ポールウォーキング
 - 8日 午後2時・・・手話カフェ
 - 9日 午後2時・・・小・中学生手話カフェ
 - 13日 午後2時・・・失語症サロン
 - 15日 午後1時・・・ここからカフェ(心と体の健康)
 - 19日 午後1時・・・点字カフェ
午後2時30分・スクエア(見えない・見えにくい)
 - 27日 午後2時・・・茶話やか松原

映画「オレンジ・ランプ」 うめとびあ上映会開催

若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに描かれた夫婦の希望と再生の物語です。出演は、貫地谷しほり、和田正人ほか。監督、三原光尋。1時間40分。



【開催日】令和6年1月19日(金)・20日(土)
【時間】①午前10時 ②午後1時 ③午後3時30分
【定員】各回50人 要事前申し込み(先着順)
【会場】総合プラザ1階 研修室C 【費用】無料

☎ 運営管理室 ☎03-6379-4301 FAX 03-6379-4305

冬もやります! うめとびあ学習ルーム

夏休み好評だった「うめとびあ学習ルーム」を冬休みも開催します。団体利用のない時間の施設活用として、小学校5年生以上、中学・高校生を対象とした学習ルームを開設。当日の午前中に総合プラザ館内およびInstagramにてお知らせします。

●開催予定 令和5年12月1日(金)~令和6年2月29日(木)
※年末年始の休館中を除く

総合プラザの年末年始利用について

令和5年12月29日(金)~令和6年1月3日(水)の期間、初期救急診療所、休日
夜間薬局を除き、全館休業いたします。令和6年1月4日(木)より開館します。

世田谷区医師会初期救急診療所

夜間等に急に具合が
悪くなったら…
まずは、
電話で問い合わせを

■診療時間(受付は診察終了時間の30分前まで)

月~金曜日	午後7時30分~午後10時30分 ※受付は午後10時まで(小児科のみ)
土曜日	午後5時~午後10時 ※受付は午後9時30分まで(小児科・内科)
日曜日・祝日・ 年末年始(12/29~1/4)	午前9時~正午 ※受付は午前11時30分まで 午後1時~午後10時 ※受付は午後9時30分まで(小児科・内科)

☎ 世田谷区医師会初期救急診療所(総合プラザ1階) ☎03-5301-0899 FAX 03-5300-2188

世田谷区休日夜間薬局

夜間や休日に
対応する薬局です

■開局時間

月~金曜日	午後7時30分~午後10時30分
土曜日	午後5時~午後10時
日曜日・祝日・ 年末年始(12/29~1/4)	午前9時~午後10時

☎ 世田谷区休日夜間薬局(総合プラザ1階) ☎03-5301-2830 FAX 03-6379-4330

世田谷区医師会初期救急診療所・世田谷区休日夜間薬局に対するお問い合わせは
☎ 世田谷区 保健医療福祉推進課 ☎03-5432-2649 FAX 03-5432-3017

いよいよフルオープン! 総合プラザ貸出施設のご案内

有料の貸出会議室です。ぜひご利用ください。利用時間 午前9時~午後10時

※利用には団体登録が必要です(けやきネットでは利用できません)。※空き状況、予約方法は総合プラザのホームページで確認できます。

■令和6年1月~3月に利用できる会議室

		広さ (定員)
区民活動 支援会議室	区民活動支援会議室1-1	68㎡ (36人)
	区民活動支援会議室1-2	65㎡ (36人)
	区民活動支援会議室2(2階)	63㎡ (33人)
研修室	研修室A-1	69㎡ (42人)
	研修室A-2	68㎡ (42人)
	研修室B-1	40㎡ (24人)
	研修室B-2	42㎡ (24人)
	研修室C-1	155㎡ (120人)
	研修室C-2	152㎡ (120人)
実習室	実習室	138㎡ (42人)
	調理実習室	112㎡ (42人)



☎ 世田谷区立保健医療福祉総合プラザ運営管理室 ☎03-6379-4301 FAX 03-6379-4305
<https://www.setagaya-sougouplaza.jp/reservation/>



ふれあいカフェ うめとびあ

子ども大人も大好きな一品



つゆだく温玉牛丼セット
700円

Instagramで
情報発信中!



- 場 所 総合プラザ1階
- 営業時間 午前9時~午後4時
 - モーニング 午前9時~11時
 - ランチタイム 午前11時~午後3時30分
- 休業日 土・日曜日、祝日
年末年始(12月29日~1月3日)
施設点検日

蒸し鶏と梅肉が
さっぱりヘルシー!



蒸し鶏の
梅肉うどん
480円

クリームとメープルの
デザートコーヒー!



メープル
コーヒー
200円

1月~3月限定
スタッフおすすめ!
冬メニューが始まります!

相性バグンの
甘味セット!



おはぎと大福アイス
400円

障害者施設生産品販売会も定期開催!

できたてのおいしいパンや焼き菓子などが毎回好評です。
お気に入りの品を探してみませんか?

●開催日 毎月第2・4火曜日 午前11時30分~午後1時30分

☎ 世田谷区 障害者地域生活課 ☎03-5432-2425 FAX 03-5432-3021



世田谷区立保健医療福祉総合プラザ

〒156-0043 東京都世田谷区松原6-37-10
☎03-6379-4301
FAX 03-6379-4305
営業時間 午前8時30分~午後10時
<https://www.setagaya-sougouplaza.jp>



交通アクセス

電車の場合

- 〈小田急線〉
梅ヶ丘駅北口から 徒歩 5分
豪徳寺駅から 徒歩 8分
- 〈東急世田谷線〉
山下駅から 徒歩 8分
- 〈京王井の頭線〉
東松原駅から 徒歩 14分

バスの場合

- 小田急バス【梅01】【梅02】【渋54】
「松原」または「光明学校前」バス停から徒歩1分
- 東急バス【等13】
「梅ヶ丘駅」バス停から徒歩5分

車の場合

- 来館者用駐車場あり(20分ごとに100円)
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ
公共交通機関をご利用ください。

